

保育士自己評価チェックリスト

評価日 令和 5年 3月

常勤職員 17名

評価基準	A:かなりできている B:ほぼできている C:あまりできていない D:ほとんどできていない				
	A	B	C	D	
総則	入園している子どもの最善の利益を考慮して保育にあたっていますか	9	7	0	0
	『全体的な保育の計画』に基づき、保育目標を定め保育を行っていますか	3	12	1	0
	子ども一人一人の人格を尊重し、自らの人間性や専門性の向上につとめ豊かな感性と愛情をもって保育にあたっていますか	9	7	0	0
	反省・課題:一人一人の人格を尊重するよう心掛け、最善の保育を考えるよう心掛けてきた。				
子どもの発達	子どもの発達は豊かな心情意欲態度を身に着け、新たな能力を獲得していく過程であることを理解していますか	11	5	0	0
	『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』を理解し、子どもの発達の連続性に配慮して保育をしていますか	4	12	0	0
	反省・課題:理解する事を心掛けてきたが、より育ってほしい姿を理解し、深めていきたい。				
保育の内容	保育の内容は目標を具体化したねらいと、具体化した内容から構成されていることを理解していますか	6	9	0	0
	保育所保育は『養護』と『教育』が一体となって展開されることに留意していますか	8	8	0	0
	反省・課題:週案も『養護』と『教育』に分かれている為理解している。				
養護に関するねらいと内容	朝の健康観察を丁寧に行ったり、一人一人の平常の健康状態を的確に把握していますか	8	8	0	0
	子どもの特性や発達過程を踏まえ、常に清潔で安全安心な保育環境に心がけていますか	9	7	0	0
	子どもとの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけ、子どもの心の安定につなげていますか	13	3	0	0
	保育士等の温かい受容的な雰囲気や関りが子どもの自信や自己肯定感を育むことを理解して保育をしていますか	10	6	0	0
	「早くしなさい」などせかさず言葉を不必要に使わないで、一人一人の発達過程に合わせた対応を心がけていますか	0	15	1	0
	「だめ」「いけません」など制止する言葉を不必要に用いないようにしていますか	1	14	1	0
	反省・課題:時間に追われるとせかさずような言葉を使ってしまうことがあり、ゆとりのある保育を目指していきたい。				
教育に関するねらいと内容	子どもが活動しやすいように、その都度、室内の温度や湿度調整、換気チェックをしていますか	9	7	0	0
	園庭や散歩など戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか	9	7	0	0
	保育士が率先して体を動かすなど、子どもがその楽しさを体験できるよう配慮していますか	10	6	0	0
	食事の前や排せつ後の手洗い等、清潔の習慣が身につくよう援助していますか	13	3	0	0
	子どもが見通しをもって意欲的に行動できるようにするとともに、快適に生活するための約束事をわかりやすく伝える工夫をしていますか	11	5	0	0
	危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えや約束を日頃からしていますか	10	6	0	0
	つまづきや葛藤、けんかなどを子どもの発達に欠かせないものとしてとらえ、対処していますか	9	7	0	0
	困っている友だちのことを心配するなど思いやりを持てるよう援助していますか	8	8	0	0

評価基準	A	B	C	D	
教育に関する ねらいと内容	保育士は子どもにとって最も身近な人的環境であるとともに、すべての言動が子どもにとってモデルになっていることを常に意識していますか	8	8	0	0
	子ども同士が力を合わせて取り組む姿や協力して遊びを發展させていく姿を十分に認め、集団意欲を高める関りをしていますか	5	11	0	0
	子ども同士が思ったことを相手に伝えたり、相手の思いにも気づけるよう援助をしていますか	10	6	0	0
	身近な自然に触れどうしてという疑問に対して美しさや不思議さに気づけるよう配慮し『なぜ?』という疑問に対して一緒に考えたり調べたりしていますか	6	10	0	0
	毎日の生活の中で、図形や数量、前後左右、遠近などの一の違いや時刻などに関心が持てるような環境構成に配慮していますか	4	12	0	0
	信頼できる相手に伝えたいという気持ちが発語を促すことを理解し、子どもの表情や姿をよく観察し、その場に応じた言葉かけをしていますか	11	5	0	0
	あなたは子どもがわからないことを訊ねたり、楽しい経験を話すなど安心して話せる雰囲気を作っていますか	11	5	0	0
	ありがとう、ごめんなさいなど生活に必要な言葉をいつも使えるように保育していますか	13	3	0	0
	歌ったり踊ったりして音や動きの楽しさや、様々な色・形・手触りに気づき、心地よさを感じる機会を作っていますか	10	6	0	0
	糊・ハサミなどいろいろな道具の使い方を一人ひとり丁寧に教えたり見守ったりしていますか	8	8	0	0
	一人一人の育ちやその日の様子など、職員間で連携をとり、職員全体で見守る体制ができていますか	12	4	0	0
あなたの保育が、小学校以降の学習や生活の基盤につながることに配慮し、就学に向けて円滑な接続ができるよう小学校との連携を図っていますか	8	8	0	0	
反省・課題:自分が人的環境であることを意識しながら保育に取り組んできた。					
保育の計画 及び評価	園の保育理念・保育目標・全体的な保育の計画などを理解していますか	10	6	0	0
	指導計画のねらいや内容を保護者にわかるように説明することができますか	5	10	1	0
	指導計画は必ず『全体的な保育の計画』に基づいて作成していますか	7	8	1	0
	行事は、その保育上の意義を十分検討したうえで、指導計画に組み入れていますか	11	5	0	0
	指導計画(年間・月・週)が実際の子どもの姿・心情・意欲・態度に合っているか自己の保育を振り返り、反省評価及び改善点を見直していますか	7	7	2	0
	あなたの指導計画の反省評価及び改善点は、次の指導計画作成に反映できるものとなっていますか	5	10	1	0
	その日あった出来事や気になる子どもの様子などを、その子どもにかかわる他の職員と共有することができますか	11	5	0	0
反省・課題:月案や週案を作成し評価反省し改善点を次月につなげていくように心掛けた。					
健康と安全	保育中の事故防止のために、子どもの心身の状態などを踏まえ、施設内外の安全点検や全職員での安全対策の体制を図っていますか	10	6	0	0
	子どもが危険な場所や危険な遊びがわかり、安全に気をつけて行動するよう指導していますか	12	4	0	0
	火災や地震などの災害の発生に備え、緊急時対応の具体的内容及び手順や役割を把握していますか	12	4	0	0
	子どもが落ち着いて食事・おやつを楽しめるよう雰囲気づくりや配膳の手伝いなど食事に興味をもてる工夫をしていますか	11	4	1	0
	子どもたちが、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つよう心掛けていますか	11	5	0	0
	食物アレルギーの子どもに対し、家庭と連携しながら除去食などの配慮をおこない、誤食の予防対策としてマニュアルに沿った対応をしていますか	12	4	0	0
	食育の計画に基づいて、食育に関する取り組みを実践していますか	6	9	1	0
反省・課題:毎月の避難訓練を通し災害時の動きを確認したり、食育年間計画に基づきクラスに合った食育を取り入れて いった。					

評価基準		A	B	C	D
保護者に対する 支援	送迎の際に保護者と必ず言葉を交わすようにしていますか	11	3	2	0
	一人ひとりの保護者と必要に応じて個別に面談を行っていますか	4	10	2	0
	家庭との信頼関係が築けるような連絡ノートの書き方をしていますか	9	5	2	0
	あなたは、保護者が子育ての悩みや心配事をなどを安心して話せる存在になるよう心掛けていますか	7	8	1	0
	あなたの保育に批判的な保護者に対しても、丁寧に意見や要求を受け止めようと努力していますか	10	6	0	0
	保護者からの相談内容などを、担任一人の問題にしないで園全体で受け止めようとしていますか	10	6	0	0
	反省・課題:けがなどの報告はノートに記載せず、口頭で報告したり、悩みなどは時間を取って面談する事で信頼関係が築けるようにしている。				
職員の連携 資質向上	職員会議などでは、子どもの最善の利益を尊重して発言していますか	7	9	0	0
	園の内外における研修・研究活動及び自己研鑽により専門性を高める努力をしていますか	3	12	1	0
	職員同士の信頼関係、保護者との信頼関係を深めるための努力をしていますか	12	4	0	0
	自分の保育を振り返り、課題や問題点を見つけるとともに、その中で生じた疑問や悩みを上司や同僚に説明することができますか	9	7	0	0
	一人ひとりの子どもの活動をしっかり記録に留めることができますか	6	9	1	0
反省・課題:会議等で子どもに関する話し合いを行い共通理解を図ったり、悩みを相談できる環境は整っている。また、児童表などに記録をしている。					
保育士の責務	毎日笑顔で子どもや保護者、同僚に接するよう心掛けていますか	13	3	0	0
	子どもとよく遊び一緒に楽しんでいますか	12	4	0	0
	子どもの発達に合った手作りおもちゃなど、創意工夫を惜しまず、保育に取り入れていますか	6	10	0	0
	子どもの自発性や発想を大切に、子どもが主体的に活動できるよう適切な援助や環境構成を心がけていますか	8	8	0	0
	子どものこと、クラスの様子や出来事、保護者の様子など、適宜園長や副園長・主任に報告連絡相談をしていますか	11	5	0	0
	子どもの名前はニックネームではなく、〇〇さん〇〇ちゃんなど丁寧な呼び方をしていますか	4	9	3	0
	子どもの個人情報を適切に扱うとともに、園内で知りえた事柄や情報に対して守秘義務を遵守していますか	12	4	0	0
	あなたは創意と工夫を惜しまず、喜びや意欲をもって保育をしていますか	9	7	0	0
	子どもの発達や成長に関する記録や帳簿類は適切に記載し、保管されていますか	11	5	0	0
反省・課題:定期的にステートメントブックを使用して保育士の責務について研修を行っている。また守秘義務についての研修にも参加している事で理解できている。ニックネームで呼んでしまう事もあるが研修を行うことで自分の保育を振り返り完全出来る様努めている。					

今年度を振り返っての感想

保育計画に基づき理解して保育に努めているが、改めて自己評価をすると自分の足りなかったこと、見直すところが見えてきた。特に、養護に関する内容の、「せかず言葉を不必要に使わない」「制止する言葉を不必要に用いない」については、時間に追われてしまう事で使用してしまったことがあるという職員がほとんどであった。園児が慌てず余裕を持って行動できるよう、時間配分や余裕のある保育内容の見直しなど、無理のない保育を心掛けていきたい。